



平成 29 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部次長 藤井 晃夫
(TEL：03-5781-2522)

当社子会社による未着工太陽光発電所の売却に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス（代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司 以下、「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社子会社である株式会社エコ・ボンズ（代表取締役 香藤紘一 以下、「エコ・ボンズ」という。）が保有する未着工太陽光発電所を売却することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 売却の理由及び売却条件等

エコ・ボンズは、平成 29 年 8 月期に、茨城県に所在する太陽光発電所 2 カ所（発電出力合計約 5,000 キロワット）に係る固定価格買取制度の適用を受けるための経済産業省による設備認定、及び電気事業法に規定する一般電気事業者（電力会社）からの許認可による発電事業者の権利（発電設備を電力会社の電力系統に接続する権利）を取得しておりました。

このたび、売却先である株式会社日本ロジックス（代表取締役 楠本佳弘 以下、「日本ロジックス」という。）及び株式会社ロジックス近畿（代表取締役 楠本太一 以下、「ロジックス近畿」という。）との間で条件面の協議が整ったことから、当該太陽光発電所に係る設備認定及び発電事業者の権利を売却する旨の売買契約を締結することを決定したものであります。

なお、本件太陽光発電所の特定は、買取先及び売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。

- ① 売却価額 売却価額につきましては、売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきますが、売却に伴う連結経常利益の増加額は、直前連結会計年度の連結営業利益（299 百万円）の 30%に相当する額以上を見込んでおります。
- ② 売買契約日 平成 29 年 8 月 21 日
- ③ 決済日 平成 29 年 8 月 31 日（予定）

2. 売却先の概要

日本ロジックス

(1) 名 称	株式会社日本ロジックス	
(2) 所 在 地	大阪府城東区諏訪一丁目 11 番 15 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 楠本佳弘	
(4) 事 業 内 容	自動車による貨物運送業 自然エネルギーによる発電及び売電事業	
(5) 資 本 金	80 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 28 年 6 月 15 日	
(7) 大株主及び出資比率	楠本幸助 90% 楠本佳弘 100%	
(8) 純 資 産	563 百万円	
(9) 総 資 産	4,852 百万円	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	平成 27 年 8 月期において、当社子会社であるエコ・ボンズは太陽光発電所の売却における当該会社との営業取引があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

ロジックス近畿

(1) 名 称	株式会社ロジックス近畿	
(2) 所 在 地	大阪府東大阪市高井田本通四丁目 1 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 楠本太一	
(4) 事 業 内 容	自動車による貨物運送業 自然エネルギーによる発電及び売電事業	
(5) 資 本 金	10 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 1 年 5 月 30 日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	平成 29 年 8 月期において、当社子会社であるエコ・ボンズは太陽光発電所の売却における当該会社との営業取引があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※ロジックス近畿は、日本ロジックスの関連会社であります。大株主の状況及び純資産並びに総資産につきましては、いずれも同社が非公表であることから公表を控えさせていただきます。

3. 今後の見通し

当該太陽光発電所につきましては、売却後も、エコ・ボンズによる太陽光電池モジュール及び周辺機器等太陽光発電商材の供給を行うことを予定しております。

また当社子会社である株式会社エコ・テクノサービスは、運用会社に対してO&Mサービスを提供することを予定しております。

本件による平成29年8月期における当社連結業績への影響は精査中であり、平成29年10月13日に公表を予定している平成29年8月期決算短信までに、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

当社グループは、本件を通じて収益力を一層高めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進、環境負荷低減への貢献等の観点から環境問題への取り組みを推進し、社会への貢献を図ってまいります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成28年10月13日公表分) 及び前期連結実績

(単位 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成29年8月期)	3,760	500	500	312
前期連結実績 (平成28年8月期)	2,760	299	272	253